7

內閣官房總務課 經北第一六六號

監第三五三號 十六 十二 十八

〃 〃 十六 十二 十八

〃 〃 二十三

十六 十二 二十二

局長

監理官

書記官

山形縣木材株式會社設立ニ付投資ノ件認可伺

案

東北興業株式會社

昭和十六年十二月十三日附計發第一五四號ヲ以テ申請ニ係ル其ノ社山形縣木材株式會社設立ニ付投資ノ件認可ス

昭和十六年十二月二十二日

内閣總理大臣

332

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内閣東監第三五三號

東北興業株式會社

昭和十六年十二月十三日附計發第一五四號ヲ以テ申請ニ係ル其ノ社山形縣木材株式會社設立ニ付投資ノ件認可ス

昭和十六年十二月二十二日

内閣總理大臣　東條英機

内閣

裏面白紙

333

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

計發第一五四號

昭和十六年十二月十三日

東北興業株式會社 總裁 川越丈雄

內閣總理大臣 東條英機 殿

山形縣木材株式會社設立ニ付投資認可申請ノ件

今般別紙ノ通リ山形縣木材株式會社設立セラルルコトニ相成候ニ就テハ同地方ニ於ケル弊社關係事業ノ今後ニ於ケル同社トノ圓滑ナル關係保持ノ爲之ガ設立ニ參加シ一千株、五萬圓ヲ投資致度存候條御認可相成度內閣東發第五四號ヲ以テ御認可相受候弊社昭和十六年度事業計畫附帶條件ニ依リ此段及申請候也

（予備金支出）

追而 本件拂込金五萬圓ハ左記ニ依リ內閣東發第五四號ヲ以テ御認可相受候弊社昭和十六年度事業計畫中「豫備金」ヨリ流用支出ノ豫定ニ付爲念申添候也

記

昭和十六年十二月	第一回拂込	二萬五千圓
昭和十七年 三月	第二回拂込	二萬五千圓

以上

備考

十六年度予備金予算 七八〇、〇〇〇円

十二日迄支出額 五三九、九七〇円八六

内訳

日本飛行機株式会社出資 五〇〇、〇〇〇円

振興精密機械会社株式買入 三一、四六〇円

振興皮革会社株式買入 七、五〇〇円

[illegible]事業費追加分 一、〇一〇円八六

差引残額 二四〇、〇二九円一四

東北興業株式會社

監 三五三

16.12.1

日本標準規格B列4判 (臼井納)

山形縣木材株式會社

設立趣意書
事業目論見書
收支目論見書
定款

335

設立趣旨書

臨戰體制下ニ於テ木材ノ生産ヲ確保シ軍需及生産擴充ニ要スル木材並ニ國民生活ニ必要ナル木材需給ノ調整ヲ圖ルト共ニ價格ノ公正ヲ維持スル爲曩ニ公布セラレタル木材統制法ノ趣旨ニ基キ地方木材株式會社設立迄ノ暫定機構トシテ山形縣木材株式會社ヲ設立シ立木ノ買入及伐採、木材ノ生産、買入及賣渡並ニ販賣ノ受託、其ノ他之ニ附帶スル事業ヲ行ヒ政府ノ木材策遂行ニ協力シ以テ縣内外ノ木材需給調整上遺憾ナカラシメントス

冀クハ本會社設立ノ趣旨ニ贊同セラレ株式ノ引受ヲ爲シ本社事業ノ遂行ニ協力セラレンコトヲ

昭和十六年十一月

山形縣木材株式會社設立發起人總代
山形縣林務課長　名久井政樹

事業目論見書

第一　會社ノ住所、名稱及資本金

住所　山形市旅籠町三〇五番地

名稱　山形縣木材株式會社

資本金　四百萬圓

第二　會社ノ目的タル事業ノ大要

一、本會社ハ地方的ニ木材ノ生産確保、需給ノ調節及價格ノ公正ヲ圖ル爲森林所有者並ニ製材業者及其ノ他關係業者ノ出資ヲ以テ設立シ之ガ目的達成ノ爲左ノ事業ヲ行ヒ以テ全面的木材統制ニ當ルモノトス

一　立木ノ買入及伐採

二　木材ノ生産

三　木材ノ買入及賣渡並ニ販賣ノ受託

四　其ノ他前各號ノ事業ニ附帶又ハ關聯スル事業

二、本會社一ケ年間ニ取扱ハントスル木材ノ數量左ノ如シ

(1) 素材　五七六〇〇〇石

內譯

坑木　一七〇〇〇〇石

パルプ用材　一七八〇〇〇石

電柱　一〇〇〇〇〇石

枕木　一〇〇〇〇石

其ノ他　一一八〇〇〇石

(2) 製材　四六三四〇〇石

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

内　訳

社　　本　　二〇、〇〇〇石

[illegible]用（仕込米）　二一、[illegible]〇〇石

其　ノ　他　[illegible]二三、〇〇〇石

第三　設備ノ大要

第一期計画ニ於テハ本会社事業ヲ行フニ必要ナル土地建物器材工場及[illegible]内[illegible]要ニ応ズル為ニ設クル会社直営ノ販売所凡ソ九十二ケ所並ニ[illegible]倉庫ハ之ヲ借入ルモノトシ什器ノ購入ヲ為スニ止ム

第二期計画ニ於テハ右借入器材工場其ノ他必要ナル施設ヲ買収スルモノトシ其ノ工場数六九馬力数二、四〇〇馬力ト豫定ス

第四　資金ノ大要

一、本会社ニ於テ要スル経費概算ノ大要左ノ如シ

(イ) 設備費	五〇、〇〇〇圓
(ロ) 運転資金	三五八四〇〇〇圓
(ハ) 創立費	二三〇〇〇圓
計	三六五七〇〇〇圓

二、資金ノ調達方法

右額ノ資金ハ本社株式ノ第一回払込金弐百萬圓ノ外借入金百六拾参萬九千圓ヲ以テ之ニ充當スルモノトス

三、本期払込ノ内訳ハ左ノ通リ

一　設備費ニ充當ノモノ	一、四五〇、〇〇〇圓
二　運転資金ニ充當スルモノ	五五〇、〇〇〇圓
計	二、〇〇〇、〇〇〇圓

338

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第五　株式拂込ノ時期及金額

(1) 第一回拂込ノ時期及金額

本社資本金四百萬圓ヲ八萬株ニ分チ一株ノ金額ヲ五拾圓トシ會社設立認可後十五日以内ニ一株ニ付二分ノ一金貳拾五圓ノ第一回拂込ヲ徴收スルモノトス

(2) 第二回以後拂込ノ時期及金額

第二回拂込ハ製材工場其ノ他設備ノ買收ノ際即昭和十七年三月一株ニ付四分ノ一金拾貳圓五拾錢ノ拂込ヲ徴收シ第三回ニ於テ殘餘ノ四分ノ一ノ拂込ヲ徴收スルモノトス

第六　株式割當豫定

一、設立發起人引受額	二五、〇〇〇株	一、二五〇、〇〇〇圓
二、木材業者割當額	四〇、〇〇〇株	二、〇〇〇、〇〇〇圓
三、製材業者割當額	三〇、〇〇〇株	一、五〇〇、〇〇〇圓
四、林業者割當額	一〇、〇〇〇株	五〇〇、〇〇〇圓
五、其ノ他關係筋	一五、〇〇〇株	六五〇、〇〇〇圓
計	八〇、〇〇〇株	四、〇〇〇、〇〇〇圓

339

收支豫算書

一　收入之部

區分	取扱數量	石當り平均單價	賣上高	賣上ゲニ對スル利益金
素材	五七六、〇〇〇石	八・八〇圓	五、〇七八、〇〇〇圓	四七一、六〇〇圓
製材	四六三、四〇〇	一九・二〇	八、九〇五、〇〇〇	六五〇、八〇〇
雜收入				一二〇、〇〇〇
計	一、〇五九、四〇〇			一、二四二、四〇〇

二　支出之部

營業費　六〇九、〇〇〇圓

諸利息　七九、二〇〇圓

償却費　二八、〇〇〇圓

稅金　一八八、二〇〇圓

計　九〇四、四〇〇圓

差引當期利益金　三一八、〇〇〇圓

利益金處分案

法定積立金　五〇、〇〇〇圓

別途積立金　五〇、〇〇〇圓

役員賞與金　八、五七五圓

職員退職手當資金　一〇、〇〇〇圓

株主配當金　一六五、〇〇〇圓（[illegible]）

後期繰越金　三四、四二五圓

定款

第一章 總則

第一條 本會社ハ山形縣木材株式會社ト稱ス

第二條 本會社ハ木材ノ生産竝ニ其ノ需給ノ圓滑及價格ノ公正ヲ圖ル爲左ノ事業ヲ行フヲ以テ目的トス

一 立木ノ買入及伐採
二 木材ノ生産
三 木材ノ買入及賣渡竝ニ販賣ノ委託
四 前各號ノ事業ニ附帶又ハ關聯スル事業

前項ノ事業ノ執行ニ關シテハ業務規程ヲ定メ知事ノ承認ヲ受クルモノトス之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

第三條 本會社ノ資本金ハ四百萬圓トス

第四條 本會社ハ本店ヲ山形市ニ置キ出張所ヲ左ノ四箇所ニ置ク

山形市
米澤市
鶴岡市
最上郡新庄町

第五條 本會社ノ公告ハ山形市ニ於テ發行スル山形新聞ニ掲載シテ之ヲ爲ス

第二章 株式

第六條 本會社ノ株式ハ八萬株トシ一株ノ金額ヲ五十圓トス

第七條 本會社ノ株券ハ十株券、五十株券及百株券ノ三種トス

第八條 第一回ノ株金拂込ハ一株ニ付二十五圓トス

341

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第二回以後ノ株金拂込ハ取締役會ノ決議ヲ以テ其ノ金額及期日ヲ定ム

第九條　株主株金拂込期日ニ株金ノ拂込ヲ爲サザルトキハ其ノ拂込ムベキ金額ニ對シ拂込期日ノ翌日ヨリ拂込ノ當日迄百圓ニ付一日四錢ノ割合ヲ以テ違約金ヲ支拂フモノトス

第十條　株主又ハ其ノ法定代理人ハ株式取得ノ時質權者又ハ其ノ法定代理人ハ質權登録ノ時其ノ氏名、住所及印鑑ヲ本會社ニ屆出ヅベシ其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

株主、株主名簿ニ記載セラレタル質權者又ハ其ノ法定代理人ニシテ帝國内ニ住所又ハ居所ヲ有セザルモノハ帝國内ニ假住所ヲ設ケ又ハ帝國内ニ住所若ハ居所ヲ有スル代理人ヲ定メ之ヲ本會社ニ屆出ヅベシ其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

第一項ノ規定ハ前項ノ代理人ニ之ヲ準用ス

第十一條　會社其ノ他公私ノ法人ハ株式取得ノ時又ハ質權登録ノ時代表者ヲ定メ其ノ氏名及印鑑ヲ本會社ニ屆出ヅベシ其ノ變更アリタルトキ亦同ジ

第十二條　本會社ノ株式ハ取締役會ノ承諾ナクシテ之ヲ讓渡シ又ハ質入スルコトヲ得ズ

本會社ノ株式ハ株券ノ裏書ニ依リテ之ヲ讓渡スルコトヲ得ズ

第十三條　株式ノ讓渡ニ因リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ當事者雙方ノ記名捺印セル名義書換請求書ヲ作成シ株券及本會社ニ於テ必要ト認ムル證據書類ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

相續、合併其ノ他ノ事由ニ因リ株券ノ名義書換ヲ爲サントスルトキハ名義書換請求書ニ株券及株式取得ノ原因ヲ證スベキ書類ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第十四條　株券ノ種類ヲ變更セントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ作成シタル株券引換請求書ニ株券ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

株券ヲ喪失シタル爲新株券ノ交付ヲ受ケントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ作成シタル新株券交付請求書ニ除權判決ノ正本又ハ謄本ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

株券ヲ汚損又ハ毀損シタル爲新株券ノ交付ヲ受ケントスルトキハ其ノ事由ヲ詳記シタル新株券交付請求書ニ株券ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ

第十五條　質權ノ登錄又ハ其ノ抹消ヲ爲サントスルトキハ本會社所定ノ書式ニ依リ當事者雙方ノ記名捺印セル質權登錄請求書又ハ質權登錄抹消請求書ヲ作成シ株券及本會社ニ於テ必要ト認ムル證據書類ヲ添ヘ之ヲ本會社ニ提出スベシ但シ相續其ノ他之ニ準ズベキ事由ニ因ル質權ノ登錄ノ場合ニ在リテハ質權登錄請求書ハ取得者ノミノ記名捺印ヲ以テ足ルモノトス

第十六條　株券ノ名義書換又ハ質權ノ登錄若ハ其ノ抹消ノ手數料ハ株券一通ニ付五十錢トシ株券ノ引換其ノ他新株券ノ交付ノ手數料ハ新株券一通ニ付一圓トス

第十七條　本會社ハ十二月一日ヨリ定時株主總會終結ノ日迄株式ノ讓渡ニ因ル株券ノ名義書換ニ質權ノ登錄及其ノ抹消ヲ停止ス

前項ノ外特ニ必要アルトキハ豫メ公告ノ上株式ノ讓渡ニ因ル株券ノ名義書換ニ質權ノ登錄及其ノ抹消ヲ停止スルコトアルベシ

第三章　株主總會

第十八條　本會社ノ定時株主總會ハ每年一月ニ、臨時株主總會ハ必要アル毎ニ之ヲ開ク

第十九條　總會ハ社長之ヲ招集シ其ノ議長ト爲ル社長事故アルトキハ專務取締役其ノ職務ヲ行ヒ社長、專務取締役共ニ事故アルトキハ他ノ取締役中ノ一人其ノ職務ヲ行フ

第二十條　總會ノ議長ハ株主トシテ其ノ議決權ヲ行使スルコトヲ妨ゲズ

第二十一條　株主ハ本會社ノ他ノ株主ニ委任シテ其ノ議決權ヲ行使スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ本會社ニ委任狀ヲ提出スベシ

第二十二條　總會ノ決議ハ出席シタル株主ノ議決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

第二十三條　定款ノ變更、利益金ノ處分、社債ノ募集、合併及解散ノ決議ハ知事ノ承認ヲ受クルモノトス

第二十四條　總會ノ議事ノ經過ノ要領及其ノ結果ハ議事錄ニ記載シ議長並ニ出席シタル取締役及監査役之ニ記名捺印スベシ

第四章　役　員

第二十五條　本會社ニ取締役九人以內及監査役三人以內ヲ置ク

第二十六條　取締役及監査役ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任ス
取締役及監査役ノ選任及解任ハ知事ノ承認ヲ受クルモノトス

第二十七條　取締役ノ任期ハ其ノ就任後第三回ノ定時株主總會終結ノ時ヲ以テ、監査役ノ任期ハ其ノ就任後第二回ノ定時株主總會終結ノ時ヲ以テ滿了ス
補缺又ハ增員ニ因リテ就任シタル取締役又ハ監査役ノ任期ハ他ノ在任ノ取締役又ハ監査役ノ任期滿了ト同時ニ滿了ス

第二十八條　取締役又ハ監査役ニ缺員ヲ生ジタルトキハ臨時株主總會ヲ開キ補缺選任ヲ行フ但シ法定ノ員數ヲ缺カザル限リハ次回ノ改選期迄之ヲ延期スルコトヲ得

344

第二十九條　取締役ハ取締役會ヲ組織ス
取締役會ハ本會社ノ業務方針其ノ他重要事項ヲ決議ス
取締役會ハ社長之ヲ招集シ其ノ議長ト爲ル社長事故アルトキハ事務取締役其ノ職務ヲ行ヒ社長、事務取締役共ニ事故アルトキハ他ノ取締役中ノ一人其ノ職務ヲ行フ
取締役會ノ決議ハ取締役ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル
取締役會ニハ監査役出席シテ意見ヲ述ブルコトヲ得
第三十條　本會社ニ社長、事務取締役各一人及常務取締役若干人ヲ置ク
社長、事務取締役及常務取締役ハ取締役中ヨリ之ヲ互選シ知事ノ承認ヲ受クルモノトス
社長ハ取締役會ノ決議ヲ執行シ社務ヲ總理ス
事務取締役ハ社長ヲ補佐シ社務ヲ掌理ス社長事故アルトキハ其ノ職務ヲ行フ
常務取締役ハ社長及事務取締役ヲ補佐シ社務ヲ分掌ス
第三十一條　社長及事務取締役ハ各自本會社ヲ代表ス
第三十二條　取締役ハ取締役會ノ承認ヲ得テ同種ノ營業ヲ目的トスル他ノ會社ノ取締役又ハ無限責任社員ト爲ルコトヲ得
第三十三條　取締役及監査役ノ報酬ハ株主總會ノ決議ヲ以テ之ヲ定ム
第三十四條　取締役會ノ決議ヲ以テ本會社ニ顧問、相談役及參與ヲ置クコトヲ得
顧問又ハ相談役及參與ハ取締役會ニ出席シテ意見ヲ述ブルコトヲ得

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第五章　計　算

第三十五條　本會社ノ營業年度ハ十二月一日ヨリ翌年十一月三十日迄トス

第三十六條　本會社ノ利益金ハ當該營業年度ノ總益金ヨリ總損金ヲ控除シタル殘額トス

第三十七條　本會社ノ利益金ハ左ノ方法ニ依リ之ヲ處分ス

一　法定準備金
二　任意積立金
三　役員賞與金
四　職員退職手當資金
五　株主配當金
六　後期繰越金

第三十八條　株主配當金ハ十一月三十日現在ノ株主名簿ニ記載セラレタル株主又ハ質權者ニ之ヲ支拂フモノトス

配當金ハ其ノ支拂開始ノ日ヨリ滿五年以内ニ支拂ノ請求ナキトキハ之ヲ本會社ノ所得トス

附　則

第三十九條　本會社ノ負擔ニ歸スベキ設立費用ハ金貳萬五千圓ヲ限度トス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

参照

内閣東北第五四號

東北興業株式會社

昭和十六年一月三十一日附計發第六六號ヲ以テ申請ニ係ル其ノ社昭和十六年度事業計畫ノ件認可ス

但シ左記條件ヲ遵守スベシ

昭和十六年　月　日

内閣總理大臣　公爵　近衞文麿

記

一、差當リ必要ナル事業（内譯別紙）ニ付實施スルコトトシ其ノ他ノ事業ニ付テハ更メテ認可ヲ受クベシ

一、採鑛業（鑛山及採鑛契約ヲ除ク）ノ實施ニ付テハ其ノ豫算ノ八割以内ニ留ムルコト

一、採鑛業ノ内鑛山及採鑛契約ノ實施ニ付テハ其ノ豫算ノ五割以内ニ留メ實施ノ都度具體的計畫ヲ樹テ更メテ内閣總理大臣ノ認可ヲ受クベシ

一、左ノ事業ノ實施ニ付テハ其ノ具體的計畫ヲ樹テ更メテ内閣總理大臣ノ認可ヲ受クベシ。（補償金ノ支出ニ付亦同ジ）

一、東北振興ベントナイト工業株式會社増資ニ對スル投資

一、東北船渠鐵工株式會社設立ニ對スル投資

一、[illegible]無機材製造株式會社設立ニ對スル投資

一、東北農機工業株式會社設立ニ對スル投資

一、三[illegible]鑛業株式會社設立ニ對スル投資

一、[illegible]油[illegible]事業會社設立ニ對スル投資

一、東北[illegible]水産株式會社増資ニ對スル投資

一、宮城縣[illegible]株式會社設立ニ對スル投資

一、[illegible]縣[illegible]株式會社設立ニ對スル投資

一、[illegible]研究所ノ實施ニ付テハ其ノ豫算ノ五割以内ニ留メ實施ノ都度具體

内閣

B4　タイプライター用紙

348

的計畫ヲ樹テ内閣東北局長ノ承認ヲ受クベシ

一、物產販賣斡旋事業關係組合ヘノ出資ヲ爲サントスル場合ハ内閣東北局長ノ承認ヲ受クベシ

内閣

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

差當リ必要トスル事業内譯

事業名	事業費	摘要
○化學工業	四、七五七、五〇〇	
振興化學會社出資	六〇〇、〇〇〇	第四回拂込
振興アルミ會社出資	一、二五〇、〇〇〇	第三回拂込
振興パルプ會社出資	二、五〇〇、〇〇〇	第四回拂込
振興皮革會社出資	八七、五〇〇	第二回拂込
振興ゴム會社出資	七〇、〇〇〇	第三回拂込
振興ベントナイト會社出資	一五〇、〇〇〇	增資新株第一回拂込
日本製球工業會社出資	二五、〇〇〇	第二回拂込
日東化學工業會社出資	四〇、〇〇〇	第四回拂込
アルギン酸製造事業（自營）	三〇〇、〇〇〇	繰越分
○一般工業	四、〇九三、五〇〇	
兩島製作所出資	二五〇、〇〇〇	新株第二回拂込
東北特加工業會社出資（秋田鑄工）	一、二五〇、〇〇〇	合併新株買入及增資新株第一回拂込
振興精密會社出資	一八七、五〇〇	第三回拂込
振興纖維會社出資	一八七、五〇〇	第二回拂込
東北船渠鐵工會社出資	四六八、五〇〇	增資新株第一回、舊株第三回、第四回拂込
帝國纖維製造會社出資	一、五〇〇、〇〇〇	設立第一回拂込
東北農機工業會社出資	二五〇、〇〇〇	合併新株第一回拂込
○鑛業	六、九二五、〇〇〇	
採鑛業（直營）	五、一〇八、六〇〇	各鑛山買山及採鑛契約
製錬精錬業（直營）	一六四、〇〇〇	大價金製錬所
三菱鑛業會社出資	一、六五〇、〇〇〇	設立第一回拂込
調査研究	一五〇、〇〇〇	鑛物資源調査、實驗所、砂鐵製錬研究
○農林水產畜產關係事業	一、二九五、〇〇〇	
植物油脂製造事業會社出資	一二〇、〇〇〇	設立第一回拂込
振興水產會社出資	一二五、〇〇〇	增資新株第一回拂込
母船式鮭漁業（自營）	五三〇、〇〇〇	母船建造繰越分

内閣

B4 タイプライター用紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

宮城縣[illegible]會社出資	二二〇、〇〇〇	設立第一回拂込
青森縣[illegible]會社出資	三〇〇、〇〇〇	設立第一回拂込
〇物産販賣及販賣斡旋事業	五〇、〇〇〇	
組合出資	五〇、〇〇〇	海草類統制組合
〇其ノ他ノ事業	一五七、五〇〇	
岩手縣[illegible]會社出資	一三七、五〇〇	舊株第三回、新株第二回拂込
蚕業科學研究所助成	二〇、〇〇〇	經營助成
〇其ノ他	七八〇、〇〇〇	
豫備金	七八〇、〇〇〇	
合計	一八、〇五八、五〇〇	

内閣

B4 タイプライター用紙

351

其ノ他ノ事業內譯

事業名	事業費	摘要
〇化學工業		
振興硫安會社出資	六,七五〇,〇〇〇	設立第一回拂込
〇鑛產業	三,〇〇〇,〇〇〇	
[illegible]合金鑄製造事業(自營)	三,〇〇〇,〇〇〇	新規
合計	九,七五〇,〇〇〇	

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

8.

353

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp